

令和3年度第1回木更津市民活動支援センター運営協議会(書面会議) 議題等資料

≪会長及び副会長選任≫

木更津市市民活動支援センター管理運営規則第16条第1項の規定により、本協議会に会長及び副会長を置くこととなっております。

選任の方法は、同規則第16条第2項の規定により、委員の互選によることとなっておりますが、事務局から以下のとおり、提案させていただきます。

(事務局提案)

役職	委員氏名
会長	湯谷 賢太郎 委員
副会長	川口 正彦 委員

提案理由：前回任期においてもご就任いただいております、引き続き、そのご経験やご見識を活かしていただきたいため。

≪議題1 令和2年度事業実績について≫

1. 利用者実績

	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (8月末時点)
目標値	30,000人	31,500人	32,000人
利用者数	28,152人	9,035人	4,943人
第1会議室	4,937人	1,133人	636人
第2会議室	3,108人	848人	470人
フリースペース	20,107人	7,054人	3,837人

減少要因

以下ともに、新型コロナウイルス感染症の影響による。

① 施設貸出し休止による減少

令和2年3月3日(火)～令和2年5月31日(日) (休止日数79日)

令和3年1月21日(木)～令和3年3月23日(火) (休止日数53日)

② 市民活動団体の活動自粛が増加

⇒高齢の方が所属している団体が多く、施設の利用が不安との声が多かった。

③ オンラインでの打合わせや活動が増加

⇒自主事業(Mother's Tearoom、こころと体の健康講座)を始め、多くの活動や打ち合わせが対面ではなくZoomに変わった。

2. 令和2年度 自主事業実績

名称	内容・実績
こころと体の健康講座	<p>(内容)</p> <p>コロナ禍における自己理解を深めるための市民向けワーク</p> <p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6月25日開催 ストレスケアを知って大切な人を守ろう 4名参加 ・ 7月16日開催 ストレスの基に上手に対処しよう 11名参加 ・ 8月20日開催 レジリエンスを身につけよう 11名参加 ・ 11月25日開催 アサーションとは 10名参加
オンラインワールド カフェ	<p>(内容)</p> <p>ZOOMを使用し団体、市民のコミュニケーションの場</p> <p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6月6日開催 オンラインワールドカフェ：コロナ禍での過ごし方や団体活動の紹介 6団体、11名参加
市民活動スキルアップ サロン	<p>(内容)</p> <p>ZOOMを使用し毎回テーマを変え開催。活動団体スキルアップのためのワーク</p> <p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5月23日開催 初めてのオンライン会議：ツールの基本を学ぶ、オンラインツール zoomの使い方 13団体、17名参加 ・ 7月19日開催 災害にそなえる地域づくり：台風15号、19号による被害状況、課題解決に向けての情報共有 7団体、9名参加 ・ 8月30日開催 あるあるお悩み座談会：発信力について団体の課題を共有し解決に向けたアクションプランを発表 6団体、7名参加 ・ 3月17日開催 協働によるコミュニティづくりの普及・促進事業セミナー：講師に佐藤真久氏を招き「地域がSDGsに挑む意義」をテーマに講演 12団体、30名参加
みらいラボフェスタ	<p>(内容)</p> <p>市民活動団体・市民・企業をつなぐ交流イベント</p> <p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 11月3日開催 オーガニックフェスティバル内で物販・縁日・健康体操など開催 9団体、388名参加
Mother's Tearoom	<p>(内容)</p> <p>子育てで支援を行っている団体や保育士を招き、子育てについてのアドバイスなどを行なう子育て世代の憩いの場</p>

	<p>(実績)</p> <p>・7月9日開催 保育士による子育て世代の相談会 2名参加</p>
団体交流会	<p>(内容)</p> <p>登録団体同士の横のつながりを構築すると共に、木更津市で行なわれている市民活動の情報共有の場</p> <p>(実績)</p> <p>・1月24日開催 オーガニックなまちづくり交流会&みらいラボ団体交流会：オーガニックアクション宣言企業と市民活動団体で災害時の企業・市民活動団体の連携を目的とした交流会を実施 10団体 20名参加</p>
市民協働事業	<p>(内容)</p> <p>市民の方たちが持っているスキルや知識を活かした不特定かつ多数の方に向けた講座</p> <p>(実績)</p> <p>・5月6日開催 初級 SNS 講座：情報発信や集客活動のオンライン化・デジタル化、オンライン発信方法などについて 6名参加</p> <p>・5月30日、6月18日開催 zoomMT 練習会：入室、ビデオ、ミュートの ON-OFF など zoom の練習 5/30 6名参加 6/18 8名参加</p>
ボランティア・市民活動 マッチングプログラム	<p>(内容)</p> <p>団体の活動紹介やボランティアのマッチングをし、登録団体支援及び市民と活動団体を繋げていくプロジェクト</p> <p>(実績)</p> <p>・7月14日開催 コミュニティカフェ内で他団体や市民に向け団体活動の PR、マッチング 20名参加</p> <p>・みらいラボのサポーター募集コーナーでボランティア募集情報の掲示</p>

参加者の声

- ・ コロナ禍でもオンラインを使った交流の場を作っていただいていたありがたい。
- ・ 他団体の活動状況や取り組みが聞けて参考になった。
- ・ 参加者が減ってしまい寂しい。
- ・ オンラインより対面の方がいい。
- ・ 講座の種類を増やして欲しい。(助成金申請やボランティアに関しての講座など)

3. 登録団体が開催したイベント等の実績

登録団体	内容
こども食堂	食育支援や地域コミュニティを目的としたこども食堂。毎月2回開催 開催場所：證誠寺会館
すぶりば	福祉や自立支援に関する事例検討ワークショップ 開催場所：みらいラボ
みなとまちなか Friendship	学生同士の交流をはかり、ボランティア活動を通じて地域社会に貢献する事を目的とした学習支援 開催場所：市内各公民館
イルカ計画	環境の保全・まちづくりの推進を目的とした木更津市内港周辺の清掃や整備 偶数月に木更津市内港のごみ拾いを実施 開催場所：木更津内港 厚生水産先『港の砂浜』
木更津市国際交流協会	市民を中心に広く国際交流についての理解と関心を高めることを目的とした交流事業。開催場所：みらいラボ

イベント等参加者の声

- ・ こども食堂を開催してもらえてうれしい。
- ・ コロナ禍に於いて地域のコミュニティの場を提供してもらえて感謝している。
- ・ 環境保全に興味がありゴミ拾いに参加させてもらった。多くのゴミが打ち上げられていてびっくりした。

開催団体の声

- ・ SNS を活用しているがイベントの周知、集客が難しい。
- ・ オンラインで開催をしていたが視覚情報が少なくなるので伝わりにくい。
- ・ コロナ禍の影響で思うように開催できずメンバーが大幅に減少し、活動が停滞した。
- ・ コロナ禍の中での安全な業務遂行の為のガイドライン等の情報不足に不安がある。
- ・ ワークショップの依頼の減少と運営資金が不足している。

参加者からはコロナ禍において抱えている不安を解決する場や交流の場を作ってもらえることへの感謝の声を多くいただいた反面、団体からは、イベントを開催することの難しさ、集客方法や活動メンバーの減少などコロナ禍での活動に多くの課題があるように感じました。

≪議題2 令和3年度事業について≫

1. 令和3年度数値目標及び取り組み

(1) 利用者数

年間利用者数 32,000人 (令和2年度利用者数 9,035人、8月末利用者数4,943人)

利用促進のための取り組み

① 利用のきっかけになるような自主事業の実施

⇒育児・学業・医療・福祉・介護など様々なニーズにあわせて講座やセミナーを開催し、当施設の周知と利用促進につなげます。

② 施設の周知・利用しやすい施設づくり

⇒新規利用者促進のため引き続き関係機関へラボ通信の設置をお願いし、多くの方へ当施設の事を知っていただく。また、みらいラボ館内の掲示物や販促物などの掲示方法、レイアウト変更を行い、より興味をもっていただけるような施設づくりに努めます。

③ 施設を安心・安全に利用していただくための感染予防対策を徹底

⇒感染予防対策として木更津市の示す新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインに則り館内の換気、1時間毎の施設の消毒・清掃等適切な施設の管理を行います。

④ 他団体との連携・協働の促進

⇒市民、市民活動団体、企業などの多様な主体が連携し、公共の担い手として市民活動、社会貢献活動ができるよう、活動を進めるうえで他の団体や企業と連携・協働を進めやすい環境を整えます。

(2) 相談件数

年間相談件数 430件 (令和2年度実績 138件、8月末相談件数45件)

相談促進のための取り組み

① 相談しやすい施設づくり

⇒広報やSNSを使った施設情報の発信、館内の掲示物やレイアウトを改善し、相談しやすい施設づくりに努めます。

② 市民活動実地調査

⇒市民活動実施場所へ赴き団体の活動状況を確認すると共に、現在抱えている課題や問題がないか調査します。また、何らかの理由で活動できていない団体に対しては電話やメールで聞き取りし調査します。この調査を通じて、市民活動団体との関係性の向上にもつなげます。

③ スタッフの相談対応スキルの強化

⇒相談を受けるうえで、きさらづみらいラボスタッフの相談対応スキルの強化を図ります。スキルアップの方法として自主的な勉強はもちろんのこと、講師を招き、研修やセミナー等でスキルアップを図ります。

④ 専門家による無料相談会（毎月第4土曜日、13：00・14：00・15：00・16：00 各40分の予約制）

⇒特定非営利活動法人ディープデモクラシーセンター桑田氏 加納氏による相談会を実施し、相談対応の幅を広げます。現在8月末までに9件（正会員の増やす手立て、社会的孤立について、運営資金についてなど）の相談がございました。

(3) 登録団体数

登録団体数 125 団体 （令和2年度末登録団体数 112 団体、8月末登録団体数 113 団体）

新規登録団体促進のための取り組み

① 関係機関との連携

⇒社会福祉協議会、産業・創業支援センター、ちば南部地域若者サポートステーション、金田地域交流センター、公民館等の関係機関に、引き続きラボ通信（広報誌）の設置をお願いし、当施設の周知を図っていきます。特に、コロナ禍における市民活動で増えていきそうなカテゴリーは福祉、医療、介護と考えております。コロナ禍だからこそ必要な市民活動団体新設に向け関係機関と連携を深めてまいります。

② 広報の強化

⇒市民活動に興味・関心をもつていただくための取り組みとして、新規 SNS の導入や広報による団体の活動報告、イベントの周知をしていきます。

(4) 会議室利用件数

年間利用件数 970 件 （令和2年度実績 295 件、8月末会議室利用件数 151 件）

会議室利用促進のための取り組み

① 団体活動踏査を踏まえた団体への活動・利用促進

⇒団体活動調査で把握したニーズ踏まえ、団体の活動・利用促進を図るため、セミナーや講座を開催し、団体・市民のスキルアップや交流に繋げ、交流の場を絶やさぬよう提供していきます。

② 施設使用方法の明確化

⇒新規の団体へ会議室利用方法、利用用途を明確にし、周知を図っていくことで、利用しやすい環境づくりに努めます。

(参考) 利用者の声

- ・ 学生が多く利用しづらい
⇒フリースペースはどなたでも利用できる事をご理解していただき、レイアウトを変えるなど利用しやすい施設をつくっていきます。
- ・ 学習スペースを増やして欲しい
⇒感染予防対策のため席数を減らしている事をお伝えし、ご理解していただいている。
- ・ コロナが増えている中で安心して利用できるのか
⇒感染予防対策を徹底し、安心して利用できる事をお伝え、周知している。
- ・ イベントが減って寂しい
⇒市民の交流の場を無くさない様、感染状況をみながら様々な形でのイベント開催やイベント情報の発信をしていきます。
- ・ その他（学生の居場所、利用制限の解除、駐車場の台数 等）

2. 令和3年度自主事業実施計画

名称	内容	頻度	開催月
全登録団体交流会	登録団体同士の横のつながりを構築し情報共有する交流イベント	年1回	6月
市民活動・ボランティア講座	市民活動・ボランティア活動の専門的な知識やスキルを学ぶ場	年1回	7月
パラリンピック推進講座	市民に対する情報発信と共に市民と競技者の橋渡しになれるような体験会	年1回	6月
プログラミング体験会	市内在住の小学生を対象にした夏休み宿題応援プロジェクト	年1回	1月
こどものアトリエ	市民と登録団体を繋げる親子を対象にしたプロジェクト	年1回	8月
みなとまちゴミ拾い	市民活動への参加のきっかけ作りの一環。木更津駅西口から木更津港までの間の『みなとまち』と呼ばれるエリアのゴミ拾い	年1回	8月
市民協働事業	市民の方たちが持っているスキルや知識を活かした講座	年2回	9・12月
市民活動相談会	団体運営に関してや、これから市民活動を始めたい方へ本施設スタッフが相談会を行ない、木更津市の市民活動を活性化させ、支援するプロジェクト	随時	毎月
コミュニケーション講座	コミュニケーションの専門かつ実践的な	年6回	4・5・6・

(こころと体)	スキルを学ぶ場		9・10・11月
みらいラボコミュニティ カフェ	市民活動団体のイベント開催、市民活動やボランティア募集の周知、活動参加など気軽に利用できる機会を提供する場	年2回	7・11月
みらいラボフェスタ	市民活動団体・市民・企業を繋ぐ交流イベント	年1回	11月
ファシリテーター養成 講座	市民活動やグループなどの話し合いや会議を円滑に進めるための実践的なスキルを学ぶ場	年1回	7月
話し方・プレゼンテーション 実践講座	活動の報告や周知など、人にわかりやすく伝えるために、話し方の基本やプレゼンテーションスキルを学ぶ場	年1回	8月
ボランティア・市民活動 マッチングプログラム	登録団体のブースを設け、団体の活動紹介やボランティアのマッチングをする場	年2回	7・11月
市民活動スキルアップ サロン	災害時などのネットワークづくり、市民活動に関する学習会など木更津市の市民活動を活性化させ支援するプロジェクト	年4回	5・8・11・2月
専門家による個別相談 (市民活動無料相談会)	コーディネーターを招き団体運営に関してや、これから市民活動を始めたい方へ専門的な知識やアドバイスをする相談会	月1回	第4土曜日
Mother 's Tearoom	子育て支援を行っている団体や保育士を招き、子育てについてアドバイスを行う子育て世代の憩いの場	月1回	第4土曜日
きさらづみらいCAFÉ	多くの市民が本施設に足を運んでいただくため、コーヒーやお菓子を販売	通年	-
物品販売	地域PRと本施設を利用するお客様へのサービスの一環として、ご当地Tシャツやタオル、お客様や利用団体等が活動で使用するコピー用紙などの販売	通年	-
みらいマルシェ	地域PRと本施設を利用するお客様へのサービスの一環として、登録団体の商品販売・地本の物産の販売	通年	-

現在までも中止や延期などがありますが、市の掲げるガイドラインに沿って感染予防対策を徹底し、限られた時間の中で令和3年度実施計画を遂行すると共に、更なる市民活動の活性化に努めてまいります。